

平成28年度第2回大阪府地方独立行政法人
大阪府立病院機構評価委員会
議事要旨

- 1 日時 平成28年7月28日(木)午後3時～5時30分
- 2 場所 大阪赤十字会館4階 401会議室
- 3 出席委員 清野委員長、上崎委員、榎下委員、山口委員、山本委員
- 4 議事内容

(1) 平成27年度財務諸表の承認について

- ・ 法人より、資料1から2に基づき、平成27年度の財務諸表に関する説明があった。また、保健医療企画課より資料4に基づき、財務諸表について法人の申請どおり承認しても問題ないという大阪府の考えが示された。
- ・ 質疑応答の後、地方独立行政法人法第34条第3項の規定に基づく評価委員会の意見は「承認することについて、異存はない」と決定された。

(2) 平成27事業年度の業務実績に関する評価について

- ・ 法人より、資料5に基づき、第1回評価委員会で審議できなかった平成27事業年度の業務実績について、報告が行われた。その後、小項目評価についての質疑応答が行われた。
- ・ 事務局から、資料6から7に基づき、小項目評価及び評価結果のたたき台について、説明が行われた。その後、小項目評価、大項目評価及び全体評価に関する審議が行われた。
- ・ 全体評価は「全体として年度計画及び中期計画のとおりに進捗している」と決定された。

(3) 第2期中期目標期間の業務実績に関する評価について

- ・ 事務局から、資料8に基づき、第2期中期目標期間の業務実績のたたき台について、説明が行われた。その後、大項目評価及び全体評価に関する審議が行われた。
- ・ 全体評価は「全体として、中期目標を十分に達成している」と決定された。

(4) その他

- ・ 特になし。

<主な意見>

- ・ 医療の安全面から職員のワークライフバランスが重要と考える。職員の安定確保という観点からも、男女問わず職員が育児・介護をしやすい職場を目標に考えたらどうか。
- ・ 医師からのインシデント報告件数をみる限り、施設ごとの取組内容が異なるようにも見受けられることから、各施設で必要なインシデント報告に対する意識の向上や取組の充実など、さらなる医療安全管理の推進を図る必要がある。
- ・ 法人設立から10年が経過し、行動目標自体が前年度を踏襲した継続的な設定となっており、時代の変化に対応した具体的なものとなっていないものも見受けられた。行動目標の設定にあたっては、各病院の特性や個別性を踏まえた取組が充実できるよう工夫されたい。